大学院教育改革フォーラム2026
Forum for Graduate School Educational Reform 2026

博士活躍社会のエコシステム

Social Ecosystems for PhD Engagements

2026
12/18 Fri – 19 Sat

開催場所 **エルガーラホール**

福岡市中央区天神1-4-2 大丸東館7階・8階



公式 HP▼

AIをはじめとする急速な技術革新、地球規模課題の深刻化、そして価値観の多様化により、私たちの社会はこれまでにない複雑性と不確実性の時代を迎えています。こうした時代において、深い専門知と分野を越えて協働する力を備えた博士人材は、新たな価値を創造し、社会の未来を切り拓く重要な存在です。

一方で、日本では博士人材の能力や価値が社会全体で十分に活かされているとは言えません。博士課程への進学から研究活動、そして社会での活躍へと至る道のりを、大学だけでなく産業界、行政、地域社会、そして国際社会がともに支える仕組みづくりが求められています。

本フォーラムでは、「博士活躍社会のエコシステム」をテーマに、多様な立場の参加者が集い、博士人材が持続的に育成され、その能力が社会のさまざまな場面で発揮される未来像について議論します。基調講演やパネルディスカッション、大学院生による発表を通じて、博士と社会の新たな関係を考え、共創の可能性を探ります。

博士人材の活躍が広がることは、社会の知的基盤を強化し、持続可能な未来を築くことにつながります。本フォーラムが、その実現に向けた新たな対話と連携の契機となることを願っています。

卓越大学院プログラム WISE Program
マス・フォア・イノベーション 卓越大学院
未来人材育成機構
九州大学 KYUSHU UNIVERSITY

Greetings
ご挨拶

この度、大学院教育改革フォーラム2026を福岡の地で開催できますことを厚く御礼申し上げます。本フォーラムの開催にあたり、ご協力・ご支援を賜りました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。本フォーラムでは、「博士活躍社会のエコシステム」をメインテーマに掲げ、博士課程への進学から学位取得、その後の社会における多様な活躍に至るまでを一体的に捉え、博士人材が社会の中でその能力を発揮し続け、価値創出につながる仕組みについて議論します。大学のみならず、産業界、行政、地域社会、さらには国際的なコミュニティとの対話を通じて、博士人材と社会をより強く結びつけることを、本フォーラムの重要な目的の一つとしています。
また、本フォーラムは、博士人材同士が分野や所属を越えて出会い、互いの経験や課題を共有し、新たなネットワークを広げていく場でもあります。とりわけ、大学院生による発表では、「博士課程学生のウェルビーイング向上」という共通課題に対し、協働を通じて実践的な提言がなされます。ここで生まれるつながりが、将来にわたる協働や挑戦へと発展していくことを期待しています。
本フォーラムが、博士人材と社会、そして博士人材同士をつなぐ結節点となり、次の行動へ踏み出す契機となることを願っております。皆様の積極的なご参加と活発な議論を心よりお待ちしております。



九州大学理事
君塚 信夫
大学院教育改革フォーラム 2026
事業責任者

Program
プログラム

Day 1
12/18 Fri　13:40 - 17:50
レセプション 18:10-19:30

12:30	**受付・開場**
13:40 - 14:00 配信あり 日本語 / 英語	**開会の辞**　赤司 浩一　九州大学総長 **開会の挨拶**　石橋 晶　文部科学省 高等教育局大学振興課長 塩田 剛志　独立行政法人 日本学術振興会 理事
14:00 - 14:30 配信あり 日本語 / 英語	基調講演 岡本 青史 氏 富士通株式会社 執行役員常務 / 富士通研究所長 休憩 10 分
14:40 - 16:00 配信あり 日本語 / 英語	事例紹介・パネルディスカッション 岡本 青史 氏 富士通株式会社 執行役員常務 / 富士通研究所長 鍵本 忠尚 氏 株式会社ヘリオス代表執行役社長 CEO 許斐 ナタリー 氏 九州大学総長補佐 / 国際戦略企画室教授 薮本 沙織 氏 株式会社三菱総合研究所 組織・人材戦略本部 政策研究・コンサルティンググループ 兼 CR 部 未来共創グループ 主任研究員 秦 佑輔 氏 経済産業省 イノベーション・環境局 大学連携推進室 室長補佐 休憩・移動 20 分
16:20 - 17:50 特別セッションのみ 日本語 / 英語	**パラレルセッション** 特別セッション及び学生グループ活動は、並行して別会場で実施します。 特別セッション **「外国籍博士人材の『日本定着』と『活躍』」** 学生グループ活動（一般見学自由） **「博士課程の Well-being 向上へ向けて：提言作成ワークショップ」** 休憩・移動 20 分
18:10 - 19:30	**レセプション**

◀ 詳細な情報は Web サイトをご覧ください

Day 2
12/19 Sat　9:30 - 12:00

9:00	**開場**
9:30 - 10:45 日本語 / 英語	学生発表 **「博士人材の Well-being 向上へ向けて：多様なステークホルダーへの提言発表」**
10:45 - 11:45 配信あり 日本語 / 英語	特別講演 安宅 和人 氏 慶應義塾大学環境情報学部教授 / LINEヤフー シニアストラテジスト
11:45 - 12:00	**閉会の辞**　君塚 信夫　九州大学理事

主な登壇者 Speakers



岡本 青史 氏
富士通株式会社 執行役員常務 / 富士通研究所長

■ 基調講演　12/18（金）

1991年富士通研究所入社以来、人工知能関連の研究に従事。2011年より、ビッグデータ事業開拓部門に異動し、機械学習技術のビジネス適用とともに、多数のデータサイエンティストを育成。2014年に富士通研究所に復帰し、人工知能研究所長、富士通研究所フェローを経て、2023年より現職。東京大学客員教授、北陸先端科学技術大学院大学客員教授を歴任し、現在は東京科学大学客員教授。九州大学 IMI アドバイザリーボードなど多数の社外委員を務める。日本初の卓越社会人博士制度を推進し、技術の社会実装と人材育成に力を入れる。博士（理学）

■ 特別講演　12/19（土）



安宅 和人 氏
慶應義塾大学環境情報学部教授 / LINE ヤフー シニアストラテジスト

一般社団法人「残すに値する未来」代表理事。データサイエンティスト協会設立理事・スキル定義委員会委員長。マッキンゼー（11年間）、ヤフー CSO（10年間）を経て現職。データ・AIによる産業・政策の構造変化を専門とし、国のAI戦略の起点となった人工知能産業化ロードマップの策定、数理・データサイエンス・AIのスキル標準・モデルカリキュラム・大学認定制度の設計、国際卓越研究大学制度の提言・設計など、日本の AI・データ政策の立案と実装に一貫して関与。東京大学生物化学専攻修士課程修了。イェール大学 Ph.D.（脳神経科学）。主著に『イシューからはじめよ』『シン・ニホン』『風の谷という希望』。